

研究ノート

三重県桑名郡木曾岬町のチョウ類相（昆虫綱；チョウ類）

Research report on the butterfly fauna in Kisosaki-cho, Mie Prefecture Japan (Insecta; Rophalocera)

河合雄治¹⁾・大島康宏²⁾

¹⁾ 〒498-0802 三重県桑名郡木曾岬町見入辰高786-13

²⁾ 〒514-0061 三重県津市一身田上津部田3060 三重県総合博物館

キーワード：生物多様性，インベントリー，地域情報，東海地方

(2023年10月1日 受付)

Yuji KAWAI¹⁾* and Yasuhiro OHSHIMA²⁾

¹⁾ 786-13 Kennyu Tatsutaka, Kisosaki-cho, Kuwana-gun, Mie 498-0802, Japan

²⁾ Mie Prefectural Museum, 3060 Isshinden-kouzubeta, Tsu, Mie 514-0061, Japan

*corresponding author: cfw82149@gmail.com

Abstract

An inventory of butterflies of Kisosaki-cho, northern Mie, Japan was created out and 5 families and 28 species were recognized through field and literature research. 7 species (i.e. *Potanthus flavus*, *Papilio dehaanii*, *Curetis acuta paracuta*, *Libythea lepita*, *Polygonia c-aureum*, *Kaniska canace*, *Vanessa indica*) were newly recorded in this area.

Key words: biodiversity, inventory, local information, Tokai-Region

木曾岬町は、三重県の北東端、木曾川の河口部に位置しており、伊勢湾の最北部に面している。伊勢湾に注ぐ木曾川、揖斐川、長良川の三大川の水が運んだ土砂が堆積して州を作り、これらを新田とした開発が繰り返され、1625年（寛延2年）に始まった再開発によって生まれた広範囲で海拔0mの約16km²の平地で（木曾岬町役場，1998），森林率は0m²とされている（三重県環境生活部，2019）。

木曾岬町のチョウ類相は、三重県内のチョウ類の断片的な記録をまとめた河本（2017）から、16種が記録されていることがわかる。また、木曾岬町の一部を含む伊勢湾岸のチョウ類の調査をまとめた長谷川・中西（2021）は、町内において、4種の新記録を含む15種を記録している。さらに、河本・中西（2022）は、クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava* (Horsfield, [1829])

を町内から記録している。これらの記録をまとめたところ、これまで木曾岬町内では5科21種のチョウ類の記録がある。

しかしながら、これまで木曾岬町内のチョウ類相をまとめた報告はなく、一般的に確認されやすいキタキチョウ *Eurema mandasrina* (de l'Orza, 1869) などの記録が長谷川・中西（2021）までなかったなど、当該地域ではチョウ類に関する分布調査が不十分な状態であると推定される。

そこで著者らは、木曾岬町内でチョウ類の調査を実施し、これまでの文献記録を加え、木曾岬町のチョウ類目録を作成した。本報が、三重県内の自然史情報の拡充と、木曾岬町の生物相を把握する一助になることを願っている。

調査方法

調査範囲は三重県桑名郡木曾岬町内に限った。調査地は、主に住宅地 (図1), 水路沿い (図2), 堤防 (図3) など、町内に存在するできるだけ多くの環境を含むように選び、調査方法は、主に見つけどりによる成虫の捕獲とした。採集し、同定したチョウ類は、原則各年月に最低1個体を証拠標本とした。2022年4月から2023年10月にかけて野外調査を実施したが、それ以外にも、これまで著者らで収集できた情報についても合わせて記載した。なお本調査によって得られた標本は、三重県総合博物館に収蔵している。

結果

調査の結果、7種の初記録種を含む5科27種のチョウ類を確認した。本調査結果とこれまで記録された文献記録によるクロマダラソテツシジミを加えると、木曾岬町内で記録されたチョウ類は5科28種である (附表)。



図1. 調査を行った木曾岬町見入の住宅地環境。



図2. 調査を行った木曾岬町加路戸の農耕地水路沿い環境。

考察

今回の調査により、キマダラセセリ *Potanthus flavus* (Murray, 1875), カラスアゲハ *Papilio dehaanii* C. Felder et R. Felder, 1864, ウラギンシジミ *Curetisacuta paracuta* Moore, 1877, テングチョウ *Libythea lepita* Moore, [1858], キタテハ *Polygonia c-aureum* (Linnaeus, 1758), ルリタテハ *Kaniska canace* (Linnaeus, 1763), アカタテハ *Vanessa indica* (Herbst, 1794) の7種を当該地域より新たに確認した (図4)。このうちウラギンシジミ, テングチョウ, キタテハ, ルリタテハの4種は近隣地域で記録されており、当該調査でも記録されるものと事前に予想できた。またキマダラセセリ, カラスアゲハ, アカタテハの3種についても、三重県内伊勢湾沿岸低地部において、比較的確認されやすい種であるため (長谷川・中西, 2021), 今後近隣地域で確認される可能性は高い。

これまで木曾岬町内で記録があるが、今回の調査で確認できなかった種は、クロマダラソテツシジミのみである。河本・中西 (2022) は、本種は2021年に三重県内広域で大規模に発生した過産種で、三重県内で越冬ができない可能性について述べている。本調査から、成虫だけでなく幼虫の寄主植物であるソテツ *Cycas revoluta* Thunb.にも食痕と思われる形跡が見当たらなかったことから、本種が県内において2021年から2022年にかけて越冬できなかった可能性を示唆したほか、本調査以後も木曾岬町内において本種の発生がなかったと推定できる。

近隣地域ではツマキチョウ *Anthocharis scolymus* Butler, 1866やモンキアゲハ *Papilio helenus* (Linnaeus, 1758) が記録されているが (長谷川・中西, 2021など),



図3. 調査を行った木曾岬町見入の堤防の環境。

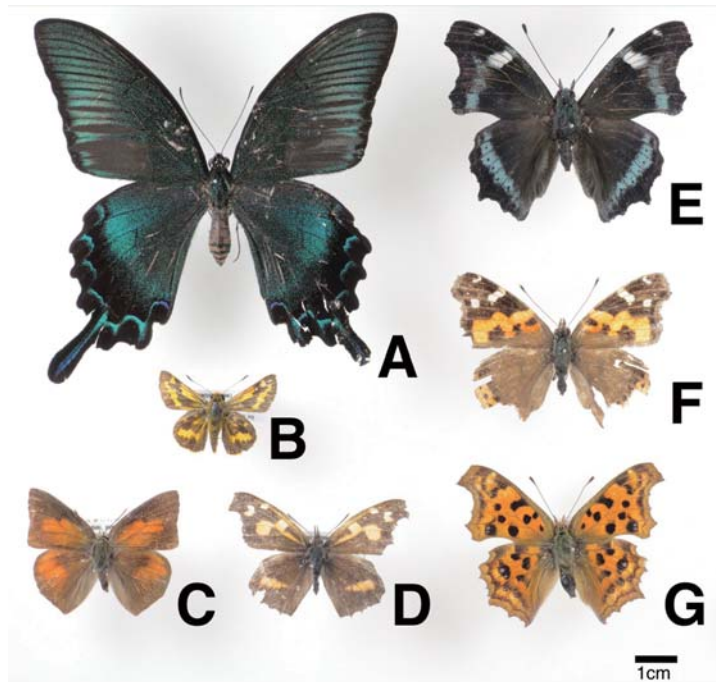


図4. 木曾岬町で初めて記録されたチョウ類. A, カラスアゲハ; B, キマダラセセリ; C, ウラギンシジミ; D, テングチョウ; E, ルリタテハ; F, アカタテハ; G, キタテハ. (スケールは1cm)

今回の調査では確認できなかった。ツマキチョウは発生時期も短く、かつ近年の津市内の緑地における定期的な調査でも個体数が少ないため(大島・森田, 2022), 今後確認できる可能性はあるものの、個体数は多くないと考えられる。また、モンキアゲハは調査地内にも寄主植物となるミカン科Rutaceaeの樹木が存在するため、今後の調査で確認できると予想している。このほか、アサギマダラ *Parantica sita* (Kollar, 1844) も、当調査では確認できなかったものの、住民からの聞き取りにより明らかな目撃の情報が得られているため、モンキアゲハ同様、今後の調査で確認できると予想できる。

最後に、近年愛知県でムシヤクロツバメシジミ *Tongeia filicaudis* (Pryer, 1877) やアカボシゴマダラ *Hestina assimilis* (Linnaeus, 1758) のような外来種の記録が報告されている(愛知県環境調査センター, 2021)。現在のところ三重県内への侵入は確認されていないが、木曾岬町は愛知県と接しており、三重県でも比較的早く侵入してくる可能性が考えられる。今後、注意深く観察していきたい。

謝辞

本研究の中で、九州大学農学部学生の河合雄介氏には、調査への同行や情報の提供をいただいた。ここに記して厚くお礼申し上げる。

引用文献

- 愛知県環境調査センター(編). 2021. 愛知県の外来種 ブルーデータブックあいち2021. 217pp. 愛知県環境局環境政策部自然環境課, 名古屋.
- 長谷川昭明・中西元男. 2021. 伊勢湾岸地域の蝶類. *In*: 生川展行(編), 伊賀盆地北部及び伊勢湾沿岸地域の昆虫 -三重昆虫談話会創立65周年記念事業-, p.192-211. 三重昆虫談話会, 松阪.
- 川添照夫. 2002. 木曾岬町の蝶(2002年5月). 三重のメモ蝶 162: 1661.
- 芽野 尋. 2000. 木曾岬町の蝶. 三重のメモ蝶 43: 424.
- 芽野 尋. 2001. 木曾岬町の蝶の記録. 三重のメモ蝶 103: 1064-1065.
- 河本 実. 2006. 2006年秋, 三重県北勢地方のムラサキツバメ. ひゃくとりむし 267: 3199-3201.
- 河本 実. 2008. 2007年秋, 三重県北勢地方のムラサキツバメ. ひゃくとりむし 283: 3387-3388.
- 河本 実. 2011. 2010年秋, 三重県北勢地方のムラサキツバメ. ひゃくとりむし 323: 3872-3873.
- 河本 実. 2013. 2012年, 木曾岬町の蝶若干. ひゃくとりむし 351: 4204.
- 河本 実. 2017. 三重県産蝶類分布表: 1957-2016. 889pp., 個人出版.
- 河本 実・中西元男. 2022. 2021年, 三重県のクロマ

- ダラソテツシジミ. ひらくら 66 (4): 69-79.
- 木曾岬町役場 (編). 1998. 木曾岬町史 (木曾岬村史改訂版). 1125pp. 木曾岬町役場, 木曾岬.
- 三重県環境生活部 (編). 2019. 三重県環境白書 資料 10-17 森林面積. 3pp. 三重県環境生活部, 津.
- 中西元男. 1984. 三重県のヒメアカタテハ一所蔵標本の再検討一. だんごむし 17: p.191-194.
- 中西元男. 2000. 三重県産蝶類未記録地域の採集例. 三重のメモ蝶 50: 491-492.
- 中西元男. 2013. 木曾岬町源緑の蝶若干. ひゃくとりむし 354: 42-45.
- 日本昆虫目録編集委員会 (編). 2013. 日本昆虫目録 第7巻 鱗翅目 (第1号 セセリチョウ上科 -アゲハチョウ上科). xxv+119pp. 日本昆虫学会, 東京.
- 西田悦造. 2000. 2000年春, 蝶10種の記録. 三重のメモ蝶 35: 338.
- 西田悦造. 2015. 2014年の蝶の初見記録. めもてふ 319: 3525.
- 大島康宏・森田奈菜. 2022. 三重県総合博物館ミュージアムフィールドにおけるチョウ類相 (昆虫綱; チョウ類). 三重県総合博物館研究紀要8: 1-21.

付表

本調査によって得られた種は以下の通りである。また、種の配列および学名については、日本昆虫目録 (日本昆虫目録編集委員会, 2013) に従った。記録は、調査地大字ごとにまとめ、個体数、確認年月日の順に記し、確認年月日の表記は、日付、月、年 (西暦) の順に記して、「- (ハイフン)」でつなぎ、月はローマ数字で表記した。文献による情報は、本調査による記録の後に、「【文献記録】」として引用した。

Superfamily Hesperioidea セセリチョウ上科

Family Hesperidae セセリチョウ科

- *Potanthus flavus* (Murray, 1875) キマダラセセリ
見入流作: 1ex., 29-V-2022; 2exs., 4-VI-2022. 新加路戸: 1ex., 6-VIII-2022; 2exs., 7-VIII-2022.
- *Pelopidas mathias* (Fabricius, 1798) チャバネセセリ
見入: 2exs., 7-VIII-2022; 2exs., 4-IX-2022; 1ex., 6-IX-2022; 10exs., 20-IX-2022; 1ex., 5-XI-2022. 見入流作: 2exs., 17-VII-2022; 1ex., 7-VIII-2022; 2exs., 11-VIII-2022; 1ex., 10-X-2022. 新加路戸: 1ex., 6-VIII-2022; 1ex., 16-VIII-2022. 西対海地: 1ex., 2-VI-2022.
【文献記録】長谷川・中西 (2021).
- *Parnara guttata* (Bremer et Grey, 1852) イチモンジセセリ
加路戸: 1ex., 2-VII-2022. 見入: 1ex., 3-IX-2022; 2exs., 6-IX-2022. 見入流作: 1ex., 10-X-2022. 新加路戸: 1ex., 6-VIII-2022; 1ex., 7-VIII-2022; 1ex., 16-VIII-2022.
【文献記録】中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

Superfamily Papilionoidea アゲハチョウ上科

Family Papilionidae アゲハチョウ科

Subfamily Papilioninae アゲハチョウ亜科

- *Papilio dehaanii* C. Felder et R. Felder, 1864 カラスアゲハ
見入流作: 1ex., 18-VI-2022.
- *Papilio machaon* Linnaeus, 1758 キアゲハ
見入: 1ex., 17-VII-2022; 1ex., 18-VII-2022; 1ex., 3-IX-2022. 見入流作: 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 11-VIII-2022; 1ex., 25-IX-2022; 1ex., 16-VI-2023. 新加路戸: 1ex., 28-VII-2022; 1ex., 6-VIII-2022.
【文献記録】芽野 (2001); 中西 (2013).
- *Papilio memnon* Linnaeus, 1758 ナガサキアゲハ
和富: 1ex., 25-VI-2022. 見入流作: 1ex., 28-IV-2022; 2exs., 30-IV-2022; 2exs., 3-V-2022; 2exs., 2-VII-2022; 1ex., 16-VII-2022; 2exs., 11-VIII-2022; 1ex., 3-IX-2022; 1ex., 11-IX-2022; 1ex., 14-IX-2022; 2exs., 25-IX-2022; 1ex., 29-IV-2023. 新加路戸: 1ex., 6-V-2022; 1ex., 16-VIII-2022; 1ex., 21-VIII-2022; 1ex., 25-IX-2022; 1ex., 15-X-2022; 2exs., 22-IV-2023.
【文献記録】西田 (2015).
- *Papilio protenor demetrius* Stoll, 1782 クロアゲハ日本本土亜種
見入流作: 1ex., 3-VII-2022; 1ex., 23-VII-2022; 1ex., 3-IX-2022. 新加路戸: 1ex., 16-VII-2022.
【文献記録】芽野 (2000).

・ *Papilio xuthus* Linnaeus, 1767 アゲハ

見入: 1ex., 18-VII-2022. 見入流作: 1ex., 20-IV-2022; 1ex., 30-IV-2022; 2exs., 3-V-2022; 1ex., 22-V-2022; 1ex., 4-VI-2022; 1ex., 18-VI-2022; 1ex., 16-IX-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 9-IV-2023; 1ex., 17-VI-2023. 新加路戸: 4exs., 6-VIII-2022; 1ex., 25-IX-2022; 1ex., 17-VI-2023. 外平喜: 1ex., 1-IV-2023. 和泉: 1ex., 26-VI-2022.

【文献記録】 芽野 (2000); 中西 (2000); 芽野 (2001); 川添 (2002); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

・ *Graphium sarpedon* (Linnaeus, 1758) アオスジアゲハ

和富: 2exs., 2-VII-2022. 見入流作: 3exs., 7-V-2022; 1ex., 8-V-2022; 2exs., 21-VII-2022; 2exs., 23-VII-2022; 1ex., 16-VIII-2022; 1ex., 21-VIII-2022; 1ex., 27-VIII-2022; 1ex., 29-IV-2023; 1ex., 17-VI-2023. 新加路戸: 2exs., 5-V-2022; 1ex., 17-VII-2022; 4exs., 18-VII-2022; 1ex., 21-VII-2022; 4exs., 30-VII-2022; 1ex., 6-VIII-2022; 2exs., 11-VIII-2022; 4exs., 20-VIII-2022. 外平喜: 1ex., 23-IV-2023. 西対海地: 4exs., 2-VI-2022; 3exs., 25-VI-2022.

【文献記録】 芽野 (2000); 中西 (2000); 芽野 (2001); 川添 (2002); 中西 (2013).

Family Pieridae シロチョウ科

・ *Eurema mandarina* (de l'Orza, 1869) キタキチョウ

加路戸: 2exs., 1-IV-2023. 見入: 1ex., 21-VIII-2022; 1ex., 4-IX-2022; 2exs., 6-IX-2022; 2exs., 20-IX-2022; 1ex., 24-IX-2022; 2exs., 5-XI-2022. 見入流作: 1ex., 17-VII-2022; 1ex., 6-VIII-2022; 1ex., 27-VIII-2022; 1ex., 3-IX-2022; 2exs., 4-IX-2022; 1ex., 24-IX-2022; 1ex., 1-X-2022; 2exs., 29-X-2022; 3exs., 5-XI-2022; 2exs., 26-XI-2022; 1ex., 3-XII-2022; 1ex., 4-II-2023; 1ex., 18-II-2023; 1ex., 11-III-2023; 1ex., 20-III-2023. 新加路戸: 1ex., 28-V-2022; 2exs., 21-IX-2022; 1ex., 24-IX-2022; 1ex., 1-X-2022. 西対海地: 1ex., 2-VI-2022. 松永: 2exs., 14-VIII-2022. 三崎: 1ex., 25-VI-2022.

【文献記録】 長谷川・中西 (2021).

・ *Colias erate* (Esper, [1805]) モンキチョウ

加路戸: 2exs., 2-V-2022; 1ex., 18-II-2023; 1ex., 23-II-2023; 1ex., 25-II-2023; 2exs., 1-IV-2023. 見入: 3exs., 5-VI-2022. 見入流作: 2exs., 9-IV-2022; 1ex., 20-IV-2022; 1ex., 28-V-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 15-X-2022; 1ex., 16-X-2022; 3exs., 29-X-2022; 3exs., 30-X-2022; 3exs., 3-XI-2022; 1ex., 25-XI-2022; 3exs., 26-XI-2022; 1ex., 3-XII-2022; 2exs., 4-II-2023; 1ex., 4-III-2023; 2exs., 11-III-2023; 3exs., 14-III-2023; 1ex., 16-VI-2023; 1ex., 17-VI-2023. 新加路戸: 1ex., 3-V-2023. 西対海地: 1ex., 14-VIII-2022.

【文献記録】 芽野 (2001), 河本 (2013), 長谷川・中西 (2021).

・ *Pieris rapae* (Linnaeus, 1758) モンシロチョウ

加路戸: 1ex., 3-XI-2022; 2exs., 1-IV-2023. 見入: 1ex., 22-IV-2022; 1ex., 5-XI-2022. 見入流作: 1ex., 9-IV-2022; 1ex., 2-V-2022; 1ex., 6-V-2022; 1ex., 7-V-2022; 1ex., 21-V-2022; 1ex., 2-VII-2022; 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 5-XI-2022; 2exs., 26-XI-2022; 1ex., 3-XII-2022; 1ex., 11-III-2023; 1ex., 14-III-2023; 1ex., 18-III-2023; 1ex., 19-III-2023; 1ex., 9-IV-2023; 1ex., 3-V-2023; 1ex., 17-VI-2023. 新加路戸: 1ex., 21-V-2022; 1ex., 20-VIII-2022; 2exs., 25-IX-2022; 2exs., 1-X-2022; 1ex., 10-X-2022; 1ex., 22-X-2022; 1ex., 3-XII-2022. 外平喜: 1ex., 3-XI-2022; 1ex., 21-III-2023.

【文献記録】 西田 (2000); 芽野 (2000); 芽野 (2001); 川添 (2002); 河本 (2013); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

Family Lycaenidae シジミチョウ科

・ *Curetis acuta paracuta* Moore, 1877 ウラギンシジミ

見入: 1ex., 20-VIII-2022; 2ex., 3-IX-2022. 見入流作: 1ex., 19-VI-2022; 1ex., 13-VII-2022; 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 11-IX-2022; 2exs., 20-IX-2022; 2exs., 1-X-2022; 1ex., 10-X-2022; 1ex., 5-XI-2022. 新加路戸: 1ex., 21-VII-2022;

1ex., 24-IX-2022; 1ex., 25-IX-2022.

• *Arhopala bazalus* (Hewitson, 1862) ムラサキツバメ

川先: 1ex., 15-X-2023; 1ex., 22-X-2023; 2exs., 26-X-2023.

【文献記録】河本 (2006); 河本 (2008); 河本 (2011); 長谷川・中西 (2021).

• *Lycaena phlaeas* (Linnaeus, 1761) ベニシジミ

加路戸: 1ex., 30-IV-2022. 見入: 1ex., 28-V-2022. 見入流作: 1ex., 9-IV-2022; 2exs., 10-IV-2022; 1ex., 20-IV-2022; 1ex., 2-V-2022; 2exs., 28-V-2022; 1ex., 4-VI-2022; 1ex., 19-VI-2022; 2exs., 16-VII-2022; 1ex., 17-VII-2022; 1ex., 7-VIII-2022; 1ex., 13-VIII-2022; 2exs., 15-VIII-2022; 2exs., 27-VIII-2022; 1ex., 10-X-2022; 2exs., 3-XI-2022; 1ex., 3-XI-2022; 2exs., 5-XI-2022; 1ex., 26-XI-2022; 2exs., 3-XII-2022; 2exs., 14-III-2023; 1ex., 14-III-2023. 新加路戸: 1ex., 7-V-2022; 2exs., 29-X-2022; 1ex., 20-III-2023; 1ex., 9-IV-2023. 外平喜: 1ex., 1-IV-2023.

【文献記録】中西 (2000); 芽野 (2001); 河本 (2013); 長谷川・中西 (2021).

• *Lampides boeticus* (Linnaeus, 1767) ウラナミシジミ

見入: 1ex., 28-VIII-2022; 1ex., 3-IX-2022; 1ex., 4-IX-2022; 2exs., 6-IX-2022; 9exs., 11-IX-2022; 1ex., 20-IX-2022. 見入流作: 1ex., 16-VIII-2022; 1ex., 15-VIII-2022; 3exs., 11-IX-2022; 2exs., 16-IX-2022; 15exs., 20-IX-2022; 3exs., 1-X-2022; 1ex., 16-X-2022; 1ex., 22-X-2022; 2exs., 3-XI-2022; 1ex., 3-XI-2022; 2exs., 5-XI-2022; 4exs., 26-XI-2022; 3exs., 3-XII-2022. 新加路戸: 1ex., 4-V-2022; 1ex., 23-VII-2022; 1ex., 24-IX-2022; 1ex., 25-IX-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 29-X-2022.

【文献記録】中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

• *Zizeeria maha* (Kollar, [1844]) ヤマトシジミ

和富: 1ex., 25-VI-2022. 加路戸: 1ex., 7-V-2022; 5exs., 1-IV-2023. 見入: 2exs., 5-VI-2022; 1ex., 2-VII-2022; 1ex., 17-VII-2022; 1ex., 7-VIII-2022; 1ex., 8-VIII-2022; 4exs., 14-VIII-2022; 1ex., 16-VIII-2022; 1ex., 5-XI-2022. 見入流作: 4exs., 20-IV-2022; 1ex., 22-IV-2022; 3exs., 28-IV-2022; 2exs., 2-V-2022; 1ex., 10-VII-2022; 2exs., 16-VII-2022; 4exs., 17-VII-2022; 1ex., 6-VIII-2022; 3exs., 12-VIII-2022; 1ex., 3-IX-2022; 1ex., 4-IX-2022; 1ex., 16-IX-2022; 1ex., 21-IX-2022; 1ex., 24-IX-2022; 1ex., 10-X-2022; 1ex., 16-X-2022; 1ex., 22-X-2022; 2exs., 3-XI-2022; 1ex., 5-XI-2022; 3exs., 26-XI-2022; 1ex., 3-XII-2022; 3exs., 14-III-2023; 1ex., 4-V-2023; 2exs., 17-VI-2023. 新加路戸: 1ex., 4-VI-2022; 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 30-VII-2022; 1ex., 6-VIII-2022; 1ex., 28-VIII-2022; 5exs., 1-X-2022; 1ex., 3-XI-2022. 外平喜: 1ex., 5-XI-2022; 2exs., 21-III-2023.

【文献記録】中西 (2000); 芽野 (2001); 河本 (2013); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

• *Everes argiades* (Pallas, 1771) ツバメシジミ

加路戸: 1ex., 2-V-2022; 3exs., 1-IV-2023. 見入: 1ex., 29-V-2022; 2exs., 13-VIII-2022. 見入流作: 1ex., 9-IV-2022; 1ex., 10-IV-2022; 2exs., 20-IV-2022; 1ex., 30-IV-2022; 1ex., 29-V-2022; 3exs., 4-VI-2022; 1ex., 5-VI-2022; 1ex., 12-VI-2022; 2exs., 2-VII-2022; 1ex., 27-VIII-2022; 1ex., 11-IX-2022; 1ex., 16-IX-2022; 1ex., 11-III-2023; 1ex., 18-III-2023; 1ex., 4-VI-2023; 1ex., 16-VI-2023; 1ex., 17-VI-2023. 新加路戸: 1ex., 7-V-2022; 1ex., 4-VI-2022; 1ex., 25-IX-2022; 2exs., 20-III-2023.

【文献記録】芽野 (2001); 河本 (2013); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).

• *Celastrina argiolus* (Linnaeus, 1758) ルリシジミ

見入: 1ex., 4-IX-2022. 見入流作: 2exs., 4-VI-2023; 2exs., 16-VI-2023.

【文献記録】長谷川・中西 (2021).

- *Chilades pandava* (Horsfield, [1829]) クロマダラソテツシジミ
【文献記録】河本・中西 (2022).

Family Nymphalidae タテハチョウ科

- *Libythea lepita* Moore, [1858] テングチョウ
見入流作: 1ex., 4-VI-2023.
- *Argyreus hyperbius* (Linnaeus, 1763) ツマグロヒヨウモン
見入流作: 3exs., 29-X-2022; 1ex., 5-XI-2022; 2exs., 16-IV-2023. 新加路戸: 1ex., 5-V-2022; 2exs., 24-IX-2022; 1ex., 3-XI-2022; 1ex., 5-XI-2022.
【文献記録】川添 (2002); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).
- *Polygonia c-aureum* (Linnaeus, 1758) キタテハ
加路戸: 1ex., 11-III-2023. 見入流作: 1ex., 10-IV-2022; 1ex., 5-VI-2022; 1ex., 18-VII-2022; 1ex., 1-X-2022; 1ex., 22-X-2022; 1ex., 5-XI-2022; 5exs., 3-XII-2022; 1ex., 4-III-2023; 1ex., 11-III-2023; 1ex., 14-III-2023. 新加路戸: 1ex., 5-XI-2022. 西対海地: 1ex., 2-VII-2022.
- *Kaniska canace* (Linnaeus, 1763) ルリタテハ
見入流作: 1ex., 31-VIII-2021; 1ex., 17-III-2023.
- *Vanessa cardui* (Linnaeus, 1758) ヒメアカタテハ
加路戸: 1ex., 28-V-2022; 1ex., 2-VII-2022. 見入: 1ex., 4-VI-2022. 見入流作: 2exs., 28-IV-2022; 1ex., 30-IV-2022; 2exs., 2-V-2022; 1ex., 8-V-2022; 1ex., 22-V-2022; 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 17-VII-2022; 2exs., 29-X-2022; 3exs., 30-X-2022; 1ex., 5-XI-2022; 1ex., 5-II-2023. 新加路戸: 1ex., 2-VII-2022; 1ex., 30-X-2022; 1ex., 1-IV-2023. 外平喜: 3exs., 30-X-2022.
【文献記録】中西 (1984); 中西 (2013); 長谷川・中西 (2021).
- *Vanessa indica* (Herbst, 1794) アカタテハ
見入流作: 1ex., 1-X-2022; 西対海地: 1ex., 26-X-2023.
- *Hestina persimilis* (Westwood, [1850]) ゴマダラチョウ
見入: 1ex., 10-VII-2022; 1ex., 3-IX-2022.
【文献記録】芽野 (2000); 中西 (2013).
- *Mycalesis gotama* Moore, 1858 ヒメジャノメ
加路戸: 1ex., 2-VII-2022. 見入: 1ex., 3-IX-2022; 1ex., 4-IX-2022. 見入流作: 3exs., 21-V-2022; 1ex., 22-V-2022; 1ex., 16-VII-2022; 1ex., 3-IX-2022; 1ex., 10-X-2022; 1ex., 3-XI-2022. 西対海地: 1ex., 14-VIII-2022.
【文献記録】長谷川・中西 (2021).